



島の宝探しで大活躍 商品開発研修生

商品開発研修生

後藤隆志（大分県）

仕事は島の宝探し！ 島のハーブティー「ふくぎ茶」を商品化し、障がい者の自立支援×地域ビジネスで、同作業所の賃金を3倍に。

現在は、地元大分県別府市で飲食店を経営する傍ら、
(株)海士（ホテル・レストラン）の商品開発も手掛ける。



生きてきた時間も場所も違う

二人が響きあった

海士の自然の恵みを愛した青年と

但馬屋の物語

話してくれた人：宮崎雅也（エディタース）

(株)たじまや 宮崎雅也（群馬県）

- ・ 一橋大学卒業後、漁師に弟子入り
- ・ 付加価値漁業を推進するため、島で起業
- ・ 伝統加工産業復活「干しなまこ」を中国へ輸出



漁業を志す人

島前高校魅力化プロデューサー
岩本悠（東京都）

「流学日記(幻冬舎)」著者。本の
印税でアフガニスタンに学校を
つくる。SONYから海士へ。

AERA「日本を立て直す100人」に選出。2015
年からは島根県教育魅力化特命官／地域・教
育魅力化プラットフォーム共同代表。

教育を志す人

廃校の危機に瀕する島の高校に
全国から続々と生徒が来島。
異例の学級増を実現！



農業・畜産を志す人



隠岐牛を生産
掛谷祐一(大阪府)

隠岐潮風ファームに勤務した後、
独立。畜産業を営む傍ら、焼肉店
に勤務。2015年4月に結婚。

観光業を志す人

海士町観光協会 青山 敦士（北海道）

札幌で野球一筋で育ち高校でキャプテンとして甲子園に出場。大学進学で上京。途上国支援の活動を共にしていた先輩から海士町のことを聞き、新卒で海士町へ移住。

海士町観光協会の職員として「海士の島旅」のブランディングに取り組み、地方の在り方を問う「島会議」の企画・運営を担当。

2013年には観光協会の子会社となる（株）島ファクトリーを立ち上げ、旅行業・島のリネンサプライ業を運営。

2017年より株式会社海士代表取締役役に就任。島で唯一のホテルである「マリンポ100ホテル海士」の経営を担う。





メディア業を志す人



情報発信に取り組む人
山口幸二(神戸市)

隠岐アイランズメディアを起業。
海士町のケーブルテレビ、あまコ
ミュニティチャンネルの番組制作
に携わる。



人材育成業を志す人

株式会社 巡の環 代表取締役
(現在は“株式会社風と土と”に社名変更)

阿部裕志(愛知県)

京都大学大学院修了。トヨタ自動車入社。2008年1月「持続可能な未来へ向けて行動する人づくり」を目的に株式会社巡の環を仲間と共に設立。2011年4月より海士町教育委員に就任。



交流 ヨソモノ・若者が持っているもの、求めているもの

都市や海外との交流を通じて海士ファン急増。 起業も増えてきている。

法人経営

- ・(有)隠岐潮風ファーム
(畜産)[16.1]
- ・隠岐事務センター
(情報システム管理)[H16.4]
- ・(株)ふるさと海士
(地場産商品化・販売)[H17.3]
- ・海士いわがき生産(株)
(いわがき養殖・販売)[H18.10]
- ・(株)たじまや
(干しなまこ加工・販売)[H19.6]
- ・(株)カズラ
(散骨葬送)[H19.6]
- ・(株)巡の環
(メディア・新たな公)[H20.1]
- ・(株)隠岐牛企画
(隠岐牛店)[H20.4]
- ・(株)島ファクトリー
(旅行業・リネンサプライ)[H25.4]
- ・(一財)島前ふるさと財団
(学習塾)[H26.3]
- ・(株)海士伝報堂
(翻訳、メディア)[H26.11]
- ・(同)隠岐アイランズメディア
(放送メディア)[H27.3]
- ・(株)宇野
(宿泊業、農林水産加工業)[H28.2]
- ・(株)海士パワー
(発電事業)[H28.8]

- ・(株)隠岐桜風舎
(離島キッチン、商品開発)[H29.4]
- ・(株)まきはた
(畜産業、農林水産加工業)[H29.5]
- ・AMAホールディングス(株)
(地域商社)[H30.5]

集落・グループ・個人

- ・崎 (梅干GL)[16.11]
- ・知々井 (塩辛GL)[H17.12]
- ・豊田 (干物GL)[H20.1]
- ・さくらの家(ふくぎ茶)[H18.11]
- ・大漁(漁協干物GL)[H23.3]
- ・島のねーさん(菓子工房)[H27.3]

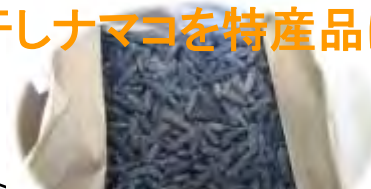
事業の波及効果

世界一の梅干しづくり



地域資源活用総合交流促進施設
(廃校・廃屋等改修交流施設)

干しナマコを特産品に



処理加工・集出荷貯蔵施設
(農林水産物処理加工施設)

産業体験・研修交流

福来茶を特産品に



処理加工・集出荷貯蔵施設
(農林水産物処理加工施設)

いわがき春香の発展



処理加工・集出荷貯蔵施設
(農林水産物処理加工施設)

視察、研修の受け入れ(年間)

約2,500人

地域企業との連携

いわがき
春香

海士の塩

CAS
商品

隠岐牛

農業の若手育成支援



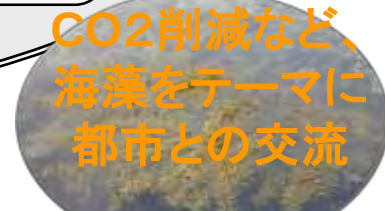
新規就業者技術習得管理施設
(新規就農者技術習得管理施設)

観光型定置網



処理加工・集出荷貯蔵施設
(農林水産物集出荷貯蔵施設)

CO2削減など、
海藻をテーマに
都市との交流



地域資源活用総合交流促進施設
(地域資源活用交流促進施設)

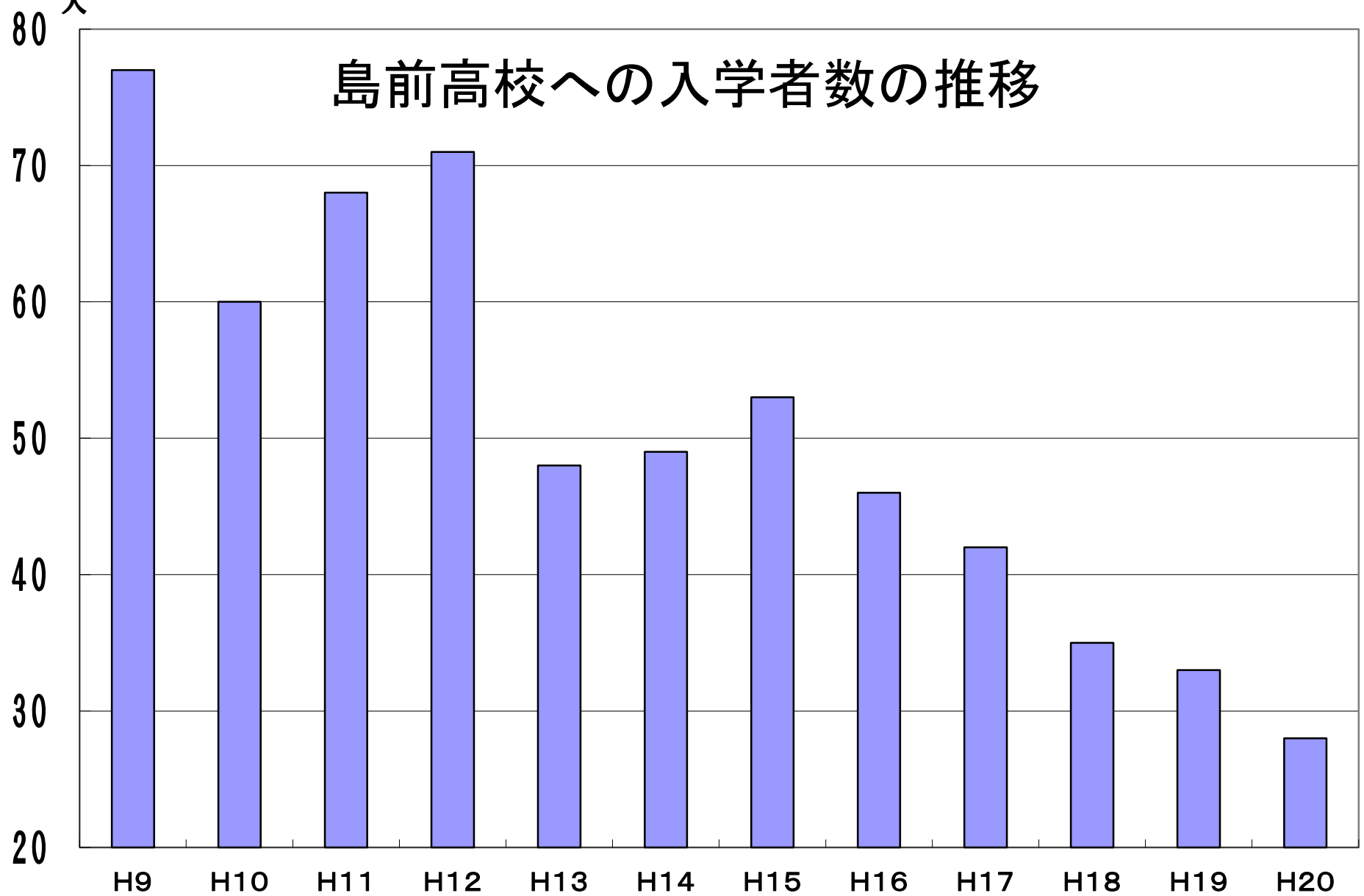
教育魅力化による ひとづくりへの挑戦



人づくりからのまちづくり 教育の魅力化×地域の活性化

隠岐島前高校魅力化プロジェクト





地域唯一の高校の存続の危機

入学者が12年間で約3分の1(77人→28人)



未来を創る 島留学

自分らしく生きられ

したことのない体験や

ステキな人にたくさん出逢える

この島で、最幸の高校生活をすごしませんか



学力+人間力保障



全国から意志ある多彩な脱藩生を募集
「異文化・多様性」を持ち込み活性化させる

キャリア教育連携推進表彰(経産省・文科省)受賞
プラチナ大賞(総務大臣賞)を受賞



新入生の5割が島外から入学

東京、京都、東北やドバイなどから

進路や卒業後の動きにも変化

109 40人中2人⇒39人中13人が早・慶、国公立大等など

公立塾「隠岐國学習センター」創設

「自立学習」と学習意欲を育む「夢ゼミ」
週1回の共有会・指導方針の摺り合せ



超少子高齢化の地域で異例の 生徒増・学級増・教職員増・部活増

